

Learning Objectives(2025/2/2~2/14 in Kobe)

多国籍学生による「安全・安心」に関する相互理解のためのフィールドワーク

2月2日：事前学習（フィールドワーク）

6日：事前学習（講義）

7日：ACP加盟大学参加学生との顔合わせ、副学長挨拶、プログラム概要説明
神戸市中央区フィールド観察（三宮駅周辺、北野、東遊園地、みなとのもり公園、メリケンパークなど）

8日：阪神・淡路大震災の概要とその復興政策
HAT神戸（人と防災未来センター、兵庫県立美術館「30周年企画展」）

9日：京都ツアー

10日：桜井愛子先生講義
映画から震災を学ぶ（酒井耕・濱口竜介監督作品『なみのおと』）

11日：阪神・淡路大震災からのコミュニティ復興
岡本・六甲道地区訪問

12日：阪神・淡路大震災からの復興に向けた諸政策
新長田大正筋商店街

13日：阪神・淡路大震災の長期的復興（講義）・最終報告準備

14日：最終報告会、修了式



プログラム内容（2月7日～14日）

7日：顔合わせ、副学長挨拶、プログラム概要説明
神戸市内散策



8日：阪神・淡路大震災の概要とその復興政策
HAT神戸（人と防災未来センター、兵庫県立美術館）



10日：桜井先生講義
映画鑑賞（なみのおと）



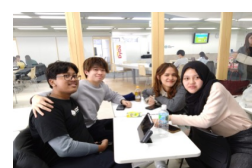
11日：阪神・淡路大震災からのコミュニティ復興
岡本・六甲道地区訪問



12日：阪神・淡路大震災からの復興に向けた諸政策
新長田大正筋商店街



13日：阪神・淡路大震災の長期的復興（講義）
最終報告準備



14日：最終報告会
修了式



プログラム中の活動の様子は
こちらのQRコードから
ご覧頂けます→



Preliminary and Reflection Learning

事前学習

- ・東遊園地
- ・1.17希望の灯り
- ・みなとのもり公園
- ・マルゴ市場
- ・新長田大正筋商店街
- ・阪急岡本駅
- ・六甲道



まとめ：自身の気づき 今後に向けて

自身の気づき

・阪神淡路大震災について知っているつもりだったが、外国人学生に説明する際に上手く言葉が出てかず、自分の英語力・地震に対する知識の足りなさを感じた。
・復興について学ぶ中で、復興は地域住民と行政の協力が欠かせないことを知った。
また、被災前の状態に戻すのではなく、持続可能な状態にすることが重要であることを知った。

今後に向けて

・伝えるには英語力だけではなく知識も必要であると感じたことから、学び続ける姿勢を忘れずに学生生活を送っていきたい。
・GSは何回参加しても最高です！！！！！！